ため池ハザードマップ　蛙が池

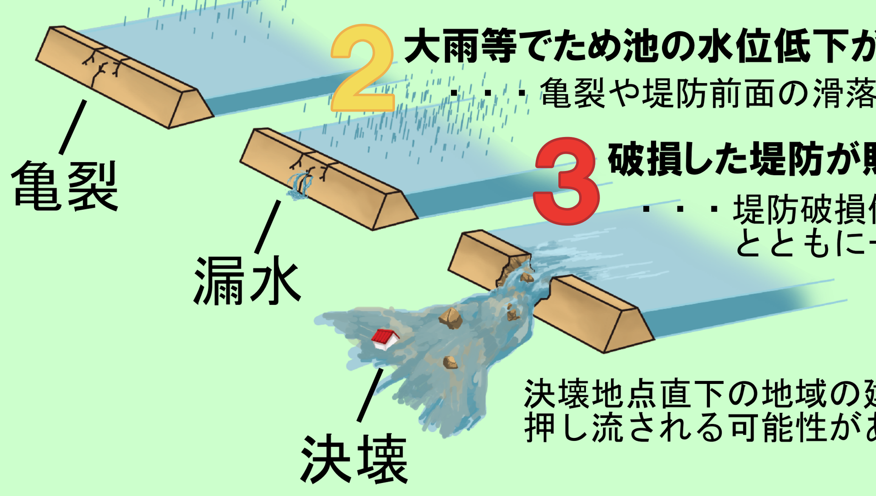
ため池ハザードマップの注意点

浸水想定区域は、ため池が一定の条件により決壊した場合を想定していますので、地図に示した区域以外に浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の水深と異なる場合があります。

このため、浸水想定区域に入っていないからといって、安心することは出来ません。ため池による災害の恐れがある場合には、速やかに避難することが何よりも大切です。

問い合せ先
東温市農林振興課　089-964-4409

ため池決壊想定のイメージ



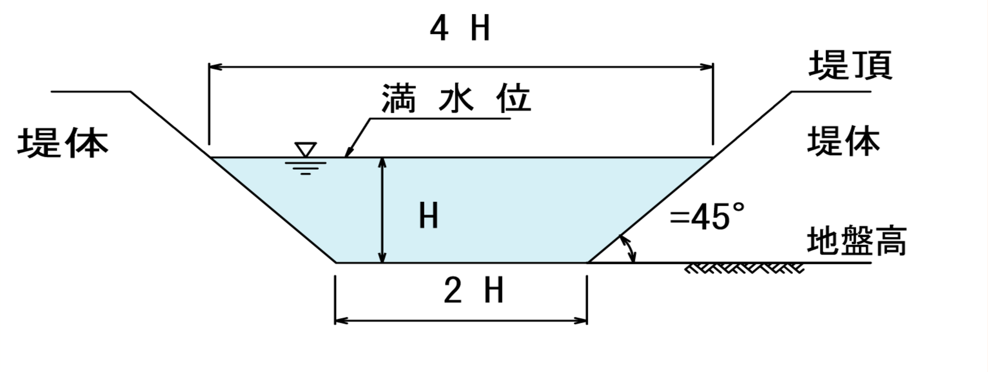
緊急時には、ため池の水位を低下させるなど、決壊を防ぐための処置が行われます。

氾濫シミュレーションについて

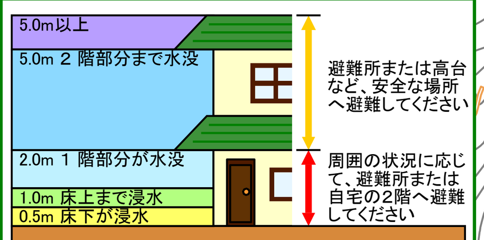
ハザードマップ作成にあたり、ため池が一定の条件で決壊した場合、どのような被害範囲となるか知るために、浸水想定区域のシミュレーションを行いました。

地図上では、以下の条件で想定される浸水範囲と水深を示しています。

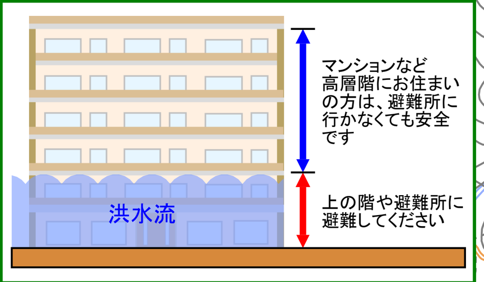
- 決壊地点は、満水位と地盤高の差が大きい地点としています。
- 決壊の形状は、下図のとおり仮定し算定しています。



一戸建てにお住まいの方



集合住宅にお住まいの方



図面の見方

浸水時に想定される水深	
（黄）	0.5m未満の区域
（黄緑）	0.5～1.0m未満の区域
（水色）	1.0～2.0m未満の区域
（青）	2.0～5.0m未満の区域
（紫）	5.0m以上の区域

（記号）	緊急避難場所
（記号）	避難所
（記号）	避難所兼緊急避難場所
（記号）	福祉避難所
（記号）	医療機関
（記号）	ため池

緊急輸送道路	
（緑線）	一次緊急輸送路（国・公団管理）
（赤線）	一次緊急輸送道路（県・市管理）
（橙線）	二次緊急輸送道路（県・市管理）